★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★ **The Future We Want**

Name：戎 唯良汰　Age：12歳　Date：5/6

地球市民が皆、平和であり、平等であり、共存している未来を創るためにはどうしたらいいのだろうか。

今、4秒に1人が飢えているという。つまり、この文章を読んでいる間にも、空腹で苦しみながら亡くなっている人がたくさんいるということだ。
また、戦争による犠牲者は、平均して102秒に1人である。もし、たくさんの人の命を奪っている戦争や飢えをなくすためには、どうしたらいいのだろうか。
戦争を地球規模で考えると、地図上の線が消されたり、引かれたり

★★

するだけで、他は何も変わらない。それどころか、かけがえのない命が失われていくばかりである。戦争は何も生み出さないことに気づいて、やめるべきだ。

世界で一年間に使われている軍事費はおよそ1兆ドルだという。戦争をやめれば、そのお金が余るわけだ。そのお金の1割で飢えて死んでしまう人を救えるという。でも、もっとたくさんのお金を使って、飢えだけでなく、経済の発展を目指し、皆が同じような生活がおくれるようになればいいと思う。

そうすれば、先進国と発展途上国の環境問題に対する考えの食い違いを解消することになるし、みんなが環境問題に取り組む余裕が生まれるだろう。

このように、大金を単戦争に使うのではなく、環境問題に使ったら、どんなに有意義に使えることだろう。

子供の僕でも地球のために出来る取り組みは何だろう。

僕たちの出来る身近な取り組みは、まだ使えるものをすぐに捨てるのではなく、自然・地球に感謝の気持ちを持って使うことだ。

例えば、有害ゴミなどを可燃ゴミや不燃ゴミに混ぜないようにするなど、きちんと分別することがあげられる。

また、リデュース・リユース・リサイクルに取り組むこともいいと思う。

ここで大事なのは、ひとりひとりが意識して地球規模で取り組んでいくことだ。

人間は自分たちのワガママのために、地球市民の未来のことも何も考えずに、大金を使って地球を破壊に追いこんでいる。この大金を地球の未来のために使うことが、the future we wantにつながると思う。

we want to make the future.